

平成4年度決算見込み

基金の状況 (平成5年3月31日現在)

(単位: 千円)

基金名	預金	土地	国債	計
国際交流基金	100,000			100,000
地域づくり基金	175,797		98,703	274,500
市債管理基金	968,302			968,302
財政調整基金	653,418			653,418
社会福祉基金	21,847			21,847
地域福祉基金	209,070			209,070
奨学基金	2,219		44,750	46,969
教育振興基金	5,060		10,000	15,060
資料館その他教育施設整備基金	5,762			5,762
土地取得基金	177,036	573,244		750,280
国民健康保険給付準備基金	510,866			510,866
文化施設等整備基金	202,421			202,421

基金はなぜ必要?

地方公共団体の財政を運営するとき、皆さんの家計と同じように、その年の収入だけでなく、翌年以降のことも考えておかなければなりません。

いつ経済事情の著しい変動や災害などにより財源不足になるかわかりません。国民健康保険の給付など長期にわたって財源が必要となるときや、大規模な建設事業を行うときなどに、その財源を地方債・基金・ただでまかなえば財政運営に混乱を招きます。こんなことのないよう、財源に余裕のあるとき、「基金」に積み立てておきます。

基金の状況は、左の表のとおりです。

造成中の工業団地

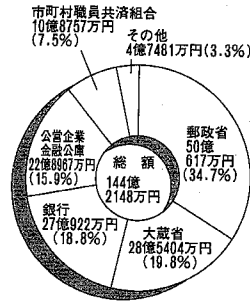
平成4年度の主な建設事業

- 工業団地造成事業……16億8586万円
- 公共下水道事業……18億7244万円
- 金屋運動広場整備事業……9億4892万円
- クリーンセンター整備事業……8269万円
- 第二中学校整備事業……3億7344万円
- 総合福祉センター「はつらつ・にいきびあ」建設事業……6億9115万円
- 道路改修事業……7億6095万円
- ふるさとモールの道事業……4億5000万円

市債



市債の借入先の状況 (一般会計)



市債の状況 厳しさは変わりず 健全運営に努力

市債は、一般家庭で言えば借金やクレジットに当たるものです。平成4年度の歳入のうち、一〇・六％が市債でまかなわれ、前年度比九〇・四％増の二十二億五千四百三十万円になりました。増加の主なもの、総合福祉センター建設 (約六億二千九百万円)、県営都市緑花植物園整備負担金 (約一億五千七百万円)、景気浮揚策に

市債の借入先の状況 (一般会計)

市債は、一般家庭で言えば借金やクレジットに当たるものです。平成4年度の歳入のうち、一〇・六％が市債でまかなわれ、前年度比九〇・四％増の二十二億五千四百三十万円になりました。増加の主なもの、総合福祉センター建設 (約六億二千九百万円)、県営都市緑花植物園整備負担金 (約一億五千七百万円)、景気浮揚策に

事業別の市債残高 (平成5.3.31現在)

目的別	借入額
土木費	29億4533万円
公園	14億7370万円
排水路	7億4365万円
街路	3億1632万円
住宅	6512万円
義務教育施設	27億2061万円
幼稚園	2億6684万円
保健体育施設	2億1731万円
図書館・公民館	1億4332万円
市民会館	5920万円
民生費	6億5053万円
社会福祉施設	1億2187万円
保育所	16億2234万円
庁舎	10億3156万円
花と遺跡のふるさと公園	7億8580万円
消防施設	4億1247万円
清掃施設	3億1348万円
農林業施設	1億7337万円
労働費関係	8130万円
その他	2億7736万円
一般会計合計	144億2148万円

市債の借入先の状況 (一般会計)

市債は、一般家庭で言えば借金やクレジットに当たるものです。平成4年度の歳入のうち、一〇・六％が市債でまかなわれ、前年度比九〇・四％増の二十二億五千四百三十万円になりました。増加の主なもの、総合福祉センター建設 (約六億二千九百万円)、県営都市緑花植物園整備負担金 (約一億五千七百万円)、景気浮揚策に

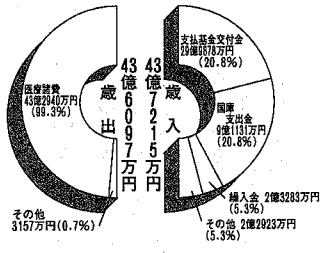
財政用語解説

□経常収支比率 人件費など毎年ほぼ一定して支出される経費 (経常経費) を経常一般財源で割り、百分率で表したものが「経常収支比率」です。おおむね七〇・八〇％に分布するの一般的な傾向です。百分に近づくほど自由に使える財源がないということで、投資的事業をやれないことになります。

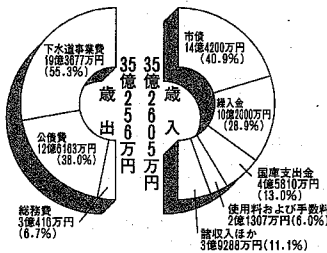
□国民年金・厚生年金還元融資 高齢者、障害者住宅整備資金貸付事業 (980万円)、秋葉ふれあい公園整備事業 (2080万円)、ごみ処理施設建設事業 (8260万円)

□簡易保険積立金融資 秋葉公園整備事業 (5210万円)、第二中学校整備事業 (9180万円)、公共下水道事業 (6億3660万円)

老人保健特別会計



下水道事業特別会計

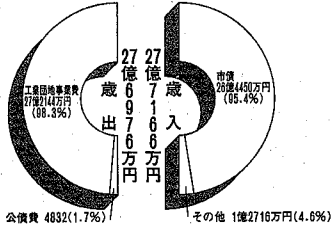


特別会計は、特定の歳入を特定の支出に充てて、一般の会計と区別して経理する必要がある場合に設けられます。本市では、下水道事業、国民健康保険、老人保健、

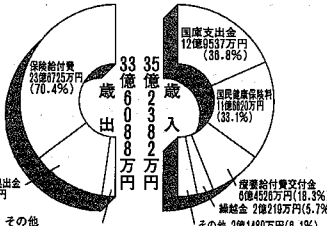
特別会計の決算見込み

工業団地造成事業、公共用地先行取得事業、農業集落排水事業が特別会計になっています。これら特別会計の決算見込み額は、左のグラフのとおりです。

工業団地造成事業特別会計



国民健康保険特別会計



農業集落排水事業特別会計

歳入1565万円 歳出1445万円

公共用地先行取得事業特別会計

歳入2億8644万円 歳出2億8644万円
※1万円未満の数字は四捨五入してあります。

お買物、ご用命は市内で

花に託して心を贈る 全国どこにでもお届けします

小林生花店

新町1丁目 TEL 22-1080
22-5707(夜)

(各流いけばな教室御案内します)

肌着・化粧品

資生堂チェーンストア

本町2丁目 **マツヤ** (22)0418 (23)0630

フリーダイヤル 0120-130630

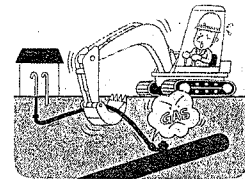
第四銀行が向かい。北越銀行がとなり。

家屋の増改築・車庫の築造・造園・整地等の工事を施工される皆様へ

ガス事故防止のお願い。

ガスメーターを撤去しても、敷地内のガス管は生きています。

工事着手前に早めに連絡下さい。



古い家や、空地に生きたガス管が残っていませんか?
無料でロケーティング調査 (位置調査) を実施いたします。

越後天然ガス株式会社
供給課24-2171 直通24-5241